

高山の文化

No.164 2015.5.1 Culture in Takayama

一般社団法人 高山市文化協会発行

高山市昭和町1丁目 高山市民文化会館内 Tel.34-6550 Fax.34-6877

メールアドレス ●mail@takayama-bunka.org
ホームページアドレス ●http://www.takayama-bunka.org
(文化会館の催し物案内はこのホームページをご覧ください。)



日本画「陰る」加藤 稔
(作者より寄贈。文化会館3階講堂前にて展示中)



高山市文化協会では、年に一度、地元歴史に関わる地を訪ねる「市民歴史散歩」を開催しています。十五回目を迎える今回は、初めて一之宮町を訪れ、「山下城」の周辺を散策します。城を築いたのは、かつて飛騨を治めた三木氏の入り婿「国綱入道三澤」と言われており、彼の出自は一之宮水無神社の神官であったことから、三木氏に嫁入りした際に居城にしたとされています。三澤は、金森氏の飛騨侵攻に際して捕えられ、領民の嘆願を受けて赦免されましたが、後に金森氏の統治に不満を持ち一揆を起します。その際、攻めたのが金森可重の籠るこの山下城で、この戦い

(一社)高山市文化協会 新役員

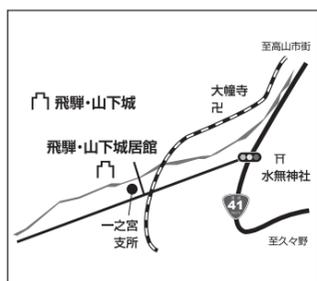
- ▼会長 小林浩
- ▼総務副会長 河渡正暁
- ▼総務副会長 平川 治
- ▼事業副会長 尾崎和廣
- ▼企画部長理事 銅島大行
- ▼事業部長理事 谷口津弥子
- ▼理事 泉 孝一、北平真由美、小瀬勝亮、洲岬孝雄、鈴木栄子、寺地勇雄、日野貢、水谷幸子
- ▼監事 京極範子、田中豊一
- ▼評議員 鍋島道雄、加藤妙子、殿垣幸子、澤木正子、小林伸子、元田勉、中田真理、中田裕一、大門孝蔵、下畑都子、下仲幸子、浅野晶子、中林利数、安藤桂、堀口潤子、直井隆義、和仁智美、松井修、谷口将騎、大石崇史、今井美保、青井眞治、清水一郎(順不同)

第15回 市民歴史散歩 参加者募集

「一之宮・山下城」6月28日(日)開催

高山市文化協会では、年に一度、地元歴史に関わる地を訪ねる「市民歴史散歩」を開催しています。十五回目を迎える今回は、初めて一之宮町を訪れ、「山下城」の周辺を散策します。城を築いたのは、かつて飛騨を治めた三木氏の入り婿「国綱入道三澤」と言われており、彼の出自は一之宮水無神社の神官であったことから、三木氏に嫁入りした際に居城にしたとされています。三澤は、金森氏の飛騨侵攻に際して捕えられ、領民の嘆願を受けて赦免されましたが、後に金森氏の統治に不満を持ち一揆を起します。その際、攻めたのが金森可重の籠るこの山下城で、この戦い

- ◆日時 六月二十八日(日) 出発午前九時～正午解散(昼食後)
- ◆集合 一之宮支所駐車場
- ◆申込方法 五月七日(木)より、参加費五〇〇円を添えて文化会館窓口へ
- ◆定員 一〇〇名(定員になり次第締め切ります)



今回の歴史散歩では、山下城周辺の居所跡や三澤が開いた大幡寺、水無神社などを訪ねます。

※キャンセルされても参加費の返金は出来ませんので、ご了承ください。

高山文化フォーラム 2015

芸能と文化展

テーマ
本

高山市民文化会館

入場無料

「高山文化フォーラム」とは

高山の人たちが、どんな文化を望み、どんな文化を生活の中に取り入れているか、その活動の様子を広く市民の皆さんに知って頂く機会をつくり、提供しようとする場です。

この一年間に学び、生み出した成果を発表し、心豊かな生活を目指すとともに、郷土の文化の発展に寄与する機会です。

今までとはちょっと違うと言っていただけの工夫を重ねた結果を十分楽しんでください。今年のテーマは、平成27年の歌会始のお題「本」です。

芸能

6月6日(土) 午後6:00開演 <小ホール>

1. 長唄 柏豊会 素囃子「藤娘」
2. 花柳流 美玲の会 長唄「菊づくし」
3. 新舞踊 あやめ会 風やまず・みやこ川
4. 若柳臣流 若華会 長唄「助六」
5. 生田流箏曲 瀬音会 都踊
6. 西川流 鯉之祐會 清元「花がたみ」
7. 鳳扇会 チャンチキ恋唄・お染・関の弥太つべ
8. 西川流 末広会 清元「三社祭」
9. 西川流 花清会 長唄新曲「初鶯」「潮来あやめ」「槍さび」
10. 日本舞踊 菁風会 未定

6月7日(日) 午後1:00開演 <大ホール>

1. 公益(社)日本吟道学院暁友会 飛騨本部 .. 絵本・吟詠日本昔ばなし
2. Music Bookフルートオーケストラ こだま〜れファンファーレ、はじめてのチュウ「キテレッツ大百科」、君の瞳に恋してる
3. 豊飛会 篠山節、この世は女で廻るのよ、放浪酒、みちのく小唄
4. 坪内流 坪内会 飛騨の民謡メドレー
5. 現代津軽三味線徳山流 藤泉会 「本」
6. 生田流箏曲 雲雀会 山河彩霞
7. 高山陣屋太鼓保存会 本領〜未来へ〜
8. 高山音頭会 高山音頭・ひだやんさ・陣屋踊り
9. 今井クラシックバレエスクール 高山シティバレエ .. オネーギンより・パイナップルポール
10. 盛一明子フルート教室 童謡メドレー〜赤い靴・七つの子・シャボン玉・月の砂漠〜
11. 新澤愛子創作バレエ研究所 本

文化展

6月6日(土) 午前9:30〜午後5:00
6月7日(日) 午前9:30〜午後4:00

文芸展

2階-5

歌人クラブ高山 (短歌)
飛騨俳句会 (俳句)

美術展

2階展示室

全日本写真連盟飛騨支部 (写真)
中日写真協会 飛騨支部 (写真)
飛友会カメキチ (写真)

3階美術工芸室

木版塾 (版画)

4階大会議室

華翔会 (書道)
飛騨書道連盟 (書道)

3階-4

真多呂人形紫の会 (工芸)

生活文化展

3階講堂

花日和 (華道)
華道家元池坊 斐太支部 (華道)
誠光未生流 飛騨支部 (華道)
飛騨嵯峨御流会 (華道)
(一社)日本盆栽協会 飛騨支部 (盆栽)
高山飾物同好会 (民芸)

3階-3

岩畠玲子和装学院玲和会 (和装)

（二社）高山市文化協会

指定管理施設ご紹介

当協会では、高山市民文化会館、高山市文化伝承館の指定管理の他に、市内の三つの施設の指定管理を受託しています。その施設の概要や、利用方法についてご紹介いたします。

国指定重要文化財
松本家住宅

明治八年の大火を免れた、江戸時代そのままの建築が残る、市内の町家の中でも古く貴重な建物です。当時の建物の特徴をよく残しており、二階に設けられた茶室は中庭に面しています。

かつては薬種業を営む、屋号「原三」の店舗兼住宅であり、明治四十五年に、蠟燭・練油・金融業などを営んだ松本家のものとなりました。



主屋には、伝統工芸品や陶磁器、一位一刀彫が展示してあります。また土蔵内には、春慶塗や松本家を使った道具類が展示してあります。

- ◇住所 上川原町二二五
- ◇開館日 土・日・祝日、春の高山祭（年末年始は休館）
- ◇時間 午前九時～午後四時三十分
- ◇入場無料、駐車場無し

市指定文化財
宮地家住宅

明治八年の大火のすぐ後に建てられた、かつての高山の標準的な町屋です。軒が低く

細長い間取りで、道路側から主家、中庭、土蔵と並んでいます。



かつての越中街道に面している、米屋、酒屋などの商売を営みながら、農業も営んでいました。

宮地家の周辺には職人が多く住んでおり、土蔵内にはその職人たちが使った道具や、作品を展示してあります。

- ◇住所 大新町二・四四
- ◇開館日 土・日・祝日、秋の高山祭（年末年始は休館）
- ◇時間 午前九時～午後四時三十分
- ◇入場無料、駐車場三台

こくふ交流センター
さくらホール

当協会では、本年度より国府支所に併設された「さくらホール」の指定管理を、国府地区社会教育運営委員会と共同で受託しました。

それに伴い、従来は平日のみホールの貸館受付を行っていましたが、今後は土・

日・祝日も午後九時三十分まで受付業務を行います。なお、月曜日は受付業務を休みます。

管理事務所は、これまでと同じく国府支所二階に置き、職員が常駐してチケットの販売なども行います。

さくらホールのギャラリースペース利用は無料です。管理事務所までお申し込みください。



なお、さくらホールの使用料金などについては従来通りです。詳しくは左記へお問い合わせください。

- ◇ホール利用時間 午前九時～午後九時三十分
- ◇ホール休館日 年末年始ほか（お問い合わせください）
- ◇問い合わせ さくらホール管理事務所 七二・四四八〇

（二社）高山市文化協会加盟団体
文化協会後援 催事のお知らせ

- 語り部ねつと 飛騨高山朗読会 第九朗読会
- ◇日時 五月三十日（土）午後二時開演
- ◇会場 文化会館小ホール
- ◇料金 全席自由五百円（中学生以下無料）

「風目（目）」

今、あだ名で呼ばれる先生が少なくなった。昔、ある英語の先生を「マンキー」と呼んでいたが、「モンキー」でないと、絶妙の親しい響きがあった。この人は、死んでも「マンキー」で思い出される。かつては個性的な先生が多かった。戦場で銃弾がホホを貫通した体育の先生は、黙って教壇に立っただけでかなりの悪ガキでも沈黙した。

大量生産で大量消費の時代は、全て規格品で平準化された物が要求される。量販店のキュウリは、同じ長さ太さ重さのものが並ぶ。へちかんだのやす足らずは並ばない。しかし、並ばない規格品にも、それぞれ捨て難い個性がある。

今の子供たちを見ていると、皆おりのうさぎで小さいで、同じような顔に見える。アイドルたちと同じように。

戦中に生まれ、戦後の貧しさの中で育ってきた我々にはまぶしい。

世の中変わって、今は個性的な先生はやりにくいのかも知れないが、だからこそ余計に昔のマンキーの叱り声「たあけめ！」が懐かしい。

（ガンモン毛筆）

文化協会 加盟団体紹介 「高山市民合唱団 ひゆら」

高山市民合唱団「ひゆら」は、昭和三十四年に創設され、今年で五十七年目、半世紀を超える歴史を持つ二十代から八十代までの幅広い年齢構成による「混声合唱団」です。混声合唱団は、土台にベースの低い音、中間のテノールとアルト、そして高い音のソプラノがあり、一番安定したハーモニーを出せ、聴衆も安心して聴くことができます。

城山公園の如意ヶ丘に「飛騨山娘」

の歌碑があります。当合唱団の創立十周年を記念して建立したもので、毎年五月の第二日曜日には、歌碑の前で歌碑祭を行っています。今年は五月十日（日）午前十一時より開催します。

また、十一月二十九日（日）午後二時より、飛騨・世界生活文化センター「飛騨芸術堂」において「第五十七回定期演奏会」を開催します。

当合唱団では、年齢性別・経験に関係なく団員を募集しています。お問い合わせは、当合唱団HPからメール又は岩畑（六八・二五・一四）まで。

高山市民文化協会 加盟団体紹介 「松竹大歌舞伎」

平成二十七年（公社）全国公益文化施設協会主催 中央コース

製作 松竹

河内山 天衣粉上野初花

藤 質見世より玄関先まで

芝翫 奴娘

中村 中村 中村

大谷友右衛門 佐本 佐本 佐本

平成27年 7/23 木 午後6時30分開演 午後5時45分開場

高山市民文化会館 大ホール 高山市昭和町1丁目188-1

※未就学児の入場はご遠慮願います。

七夕の雅楽

世界最古のオーケストラ、雅楽。宮内庁式部職楽部のメンバーを主体に結成された、東京楽所による雅な演奏と、舞をお楽しみください。

●第一部 管弦
志越調音取
春鶯轉入破
朗詠 二星
武徳楽
●第二部 舞楽
賀殿左舞
抜頭右舞

企画立案 多忠輝（宮内庁式部職楽部）
進行・解説 野村耕二（音楽プロデューサー）

平成27年 7/5 日 午後3時開演 午後2時30分開場

こくふ交流センター さくらホール 高山市国府町広瀬町880

※未就学児の入場はご遠慮願います。

爆笑寄席!

「いらっしや〜い」でお馴染みの桂文枝が高山へ!

丹生川文化ホール

平成27年 6/25 木 午後7時開演 午後6時30分開場

高山市民文化会館 丹生川文化ホール

※未就学児の入場はご遠慮願います。

高山市文化芸術鑑賞事業

主 催 高山市（二社）高山市文化協会

お問い合わせ先 （二社）高山市文化協会（Tel.0577-34-6560） mail@takayama-bunka.org

チケット料金（税込） 全席指定

〔一般〕2,500円 [メセナメイト会員] 2,000円 [ジュニア(18才以下)] 500円

チケット発売 5月9日(土)一般・メセナメイト同時発売 午前10時～ ネット受付 午後1時 http://www.takayama-bunka.org

プレイガイド 高山市民文化会館 tel.0577-33-8333 丹生川文化ホール tel.0577-78-2468